

# 令和7年度 県立中学校入学者選抜適性検査問題作成方針

## I 全般的な作成方針

- 1 学習指導要領に基づき、入学後に求められる思考力、判断力、表現力等を見ることが出来る総合的な問題を作成する。
- 2 事象を読み解き、身の回りの環境や社会に積極的に働きかけていくことへの適性を見ることが出来る問題を作成する。
- 3 問題解決のために必要な情報を収集、整理・分析し、筋道を立てて考えたり、自分の考えを表現したりすることへの適性を見ることが出来る問題を作成する。

## II 各適性検査問題作成方針と各問のねらい

### 適性検査 I

#### [作成方針]

- 1 人や社会にかかわる事象について、資料、会話文、文章などの内容を読み取り、必要な情報を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 想定された生活場面や学習場面をとらえる中で、課題をつかみ、解決に向けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

#### [各問の内容]

- 1 児童集会で発表する長野県の献立紹介の内容や、発表後のアンケートについて話し合う場面で、会話やグラフから分かることを読み取ったり、相手の立場に立って考えたりしながら、思考、判断した内容を表現する。
- 2 長野県の温泉地の活性化に向けて、温泉地の魅力について考える場面で、温泉にかかわる情報を分析したり、複数のデータを関連させたりしながら、思考、判断した内容を表現する。
- 3 長野県のエレキギター製造産業の発展について考える場面で、会話の内容や表などの資料を読み取ったり、複数の資料を関連させたりしながら、思考、判断した内容を表現する。
- 4 文献「世にもあまいなことばの秘密(川添 愛 著)」を通して、日本語の多義性や流動性などのあまいさがもたらす影響や、個人や世代間によって生じる解釈の違いについて述べられた文章を読み、内容をとらえ、筆者の考えを踏まえて、言葉を介したよりよいコミュニケーションのあり方について、思考、判断した内容を表現する。

### 適性検査 II

#### [作成方針]

- 1 自然科学や数理的な事象について、図や表、会話文などをもとに、必要な情報を収集、整理・分析する中で、見通しをもち筋道を立てて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 理由の根拠や解決の方法及びその結果を、図や表などから考察し、振り返ったり解釈したりする中で、事実を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

#### [各問の内容]

- 1 ドローンを再現した装置を作る場面で、電流の流れや6端子スイッチの仕組みに着目して、装置を動かすための導線のつなぎ方について、思考、判断した内容を表現する。
- 2 初日の出を見ることが出来る時刻と富士山が見える地域と見えない地域の違いを考える場面で、地球と太陽の位置関係や、地図や地形の断面図から距離と標高に着目しながら思考、判断した内容を表現する。
- 3 自分が出したい階名のストロー笛を作る場面で、ストローの長さや音の高さの値に着目し、きまりを見つけ、それを活用して、思考、判断した内容を表現する。
- 4 円筒分水工の役割と仕組みを考える場面で、水を公平に分配するための工夫と、水が用水路から円筒分水工に上がってくる仕組みに着目し、条件を変えた実験の結果を分析したり、実験を振り返ったりして思考、判断した内容を表現する。